

システム提案

エル・エス・アイ ジャパン株式会社

CM字幕制作に関する商品アピール

弊社が提供する製品「字幕制作ソフト (Semdec)」、「デジタル字幕収録制御装置 (DJC-1001)」、「ANCインサータ装置 (VAI-1001)」、「ANCデータモニタ装置 (ADM-2501)」を使用することにより、効率よく、簡単、そして安全に、字幕の制作から重畳、確認まで行うことができる。

■ 字幕制作ソフト 「Semdec」

CM字幕を作成する場合、字幕制作用に映像ファイルを作成する必要があり、Semdecで対応しているMPEG-1、MPEG-2、H.264、XDCAMプロキシ形式の映像ファイルを準備する。特に、XDCAMプロキシ形式の場合、エンコードの手間が不要となる。

字幕制作ソフト「Semdec」はデジタル対応となっており、アナログ字幕と違いさまざまな表現の字幕を作成することができる。例えば、字幕のサイズや文字の縁取り色(エッジ)の変更、16:9の大きな画面の好きな位置に文字を配置することなどが可能。さらに、縦書きの字幕制作も可能である。

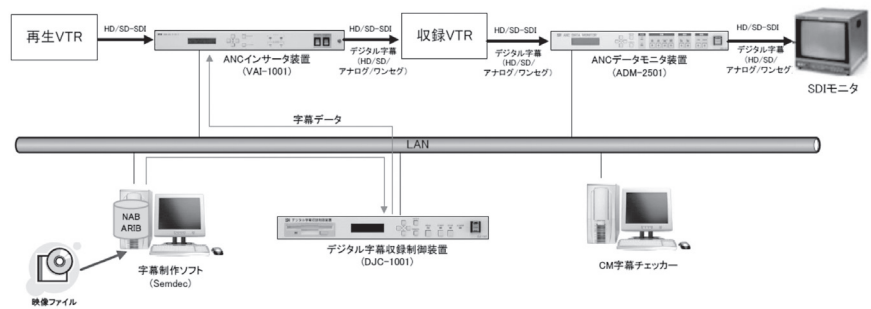
アナログ字幕では表現できない部分を、デジタル字幕であれば多様な表現ができる。

■ デジタル字幕収録制御装置 「DJC-1001」

■ ANCインサータ装置 「VAI-1001」

作成した字幕素材をもとに、テープまたはディスクに完パケとして収録するのが「デジタル字幕収録装置」である。デジタル字幕収録装置は標準3構成となっており、「デジタル字幕収録制御装置 (DJC-1001)」「ANCインサータ装置 (VAI-1001)」「ANCデータモニタ装置

〔構成図〕



(ADM-2501)」がある。

字幕素材を読み込み入力信号に重畳されているタイムコード情報(LTC/VITC)をもとに、インサータへ字幕データを送るのが「デジタル字幕収録制御装置」である。

「ANCインサータ装置」は字幕データをHD、SD、アナログ、ワンセグと4信号の重畳が可能である。

■ ANCデータモニタ装置 「ADM-2501」

「ANCデータモニタ装置(ADM-2501)」は、重畳された字幕データ、CS、管理情報をSDIモニタへオンスクリーンで表示させるためのデコーダである。また、別途「CM字幕チェッカーソフト」をインストールしたPCにて、重畳中の

字幕データがCM字幕の規格に準拠しているか判定することができる。

判定内容は、「CM開始後と終了前1秒間に字幕データが重畳されていないか」、「最終ページに字幕の消去情報(クリアバケット)が重畳されているか」、「字幕データが規格違反していないか」などである。通常HD、SD、アナログ、ワンセグと4回の再生確認が必要だが、全てを同時に比較し、各信号を1回の再生で確認することが可能である。

このように、字幕制作ソフト「Semdec」でCM字幕をより見やすく多彩な字幕制作が可能となる。さらに、CM字幕チェッカーを使用することにより、安全に字幕重畳することができるのである。



問い合わせ先

放送通信事業部 営業部
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-8-14
TEL : 03-3404-2824 URL : <http://www.lsi-j.co.jp/>